



平成 23 年 12 月 14 日

各 位

会 社 名 大王製紙株式会社
代 表 者 名 取締役社長 佐光 正義
(コード：3880、東証第一部)
問 合 せ 先 常務取締役 阿達 敏洋
(TEL. 0896-23-9006)

平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想と実績値との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 23 年 5 月 24 日に公表いたしました平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）の連結業績予想と本日公表の決算値に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、通期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）の業績予想を修正いたしましたので、お知らせします。

記

1. 第 2 四半期累計期間（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）連結業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純損益	1 株当たり 四半期純損益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	207,000	5,700	1,800	200	1.62
実 績 値 (B)	203,972	5,830	2,275	△2,839	△22.96
増 減 額 (B-A)	△3,028	130	475	△3,039	—
増 減 率 (%)	△1.5	2.3	26.4	—	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	199,491	7,481	3,507	△4,460	△36.02

2. 差異の理由

第 2 四半期累計期間の実績につきましては、売上高は前回予想を下回りましたが、増産や為替レート
の予実績差異等により、経常利益は前回予想を上回ることとなりました。

一方、保有する株式の時価下落による有価証券評価損 1,216 百万円、平成 23 年 10 月 28 日付「特別調
査委員会からの報告を踏まえた当社の対応について」にて公表いたしました当社元代表取締役会長井川
意高氏に対する連結子会社からの貸付金問題に関して貸倒引当金繰入額 4,474 百万円等を特別損失に計
上しました。また、平成 23 年 3 月期の繰延税金資産を取り崩したことにより法人税等調整額が増加し、
四半期純損益は前回予想を下回りました。

3. 通期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）の業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	428,000	14,300	6,500	3,000	24.24
今回発表予想（B）	425,000	15,800	8,000	500	4.05
増 減 額（B－A）	△3,000	1,500	1,500	△2,500	－
増 減 率（％）	△0.7	10.5	23.1	△83.3	－
（ご参考）前期通期実績 （平成23年3月期）	410,159	13,377	5,665	△18,121	△146.36

4. 修正の理由

通期業績予想につきましては、第2四半期累計期間の実績及び紙・板紙需要、原燃料価格の動向等を総合的に判断し、売上高は震災影響により落ち込んだ国内需要の回復が鈍く、低調に推移していることから前回発表予想を下回る見通しです。

営業利益・経常利益は収益改善の取り組み及び製品価格の修正、為替レートが想定を上回る円高になっていること等により前回発表予想を上回る見通しですが、当期純利益は第2四半期累計期間で計上した特別損失及び法人税等調整額の修正により下回る見通しです。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものでありますが、実際の業績等は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上